

米国株式型特別勘定 運用状況 (2009年12月末現在)

運用方針

- 主に米国企業の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。
- 原則として、為替ヘッジは行いません。
- S & P500指数を上回る投資成果を目指します。
- 運用にあたっては、当社が選定した複数の投資信託を組み合わせた運用を行います。なお、運用成果の向上を図るため、特別勘定で投資する投資信託については、継続的にモニタリングを行い、適宜見直しを行ってまいります。

資産内訳

	金額(千円)	構成比
投資信託	8,460,045	98.9%
現預金・その他	94,564	1.1%
合計	8,554,609	100.0%

運用状況

2009年12月の米国株式市場はMSCI US (現地通貨ベース)で2.06%の上昇となりました。企業業績見通しが明るさを増したことや、足元の底堅い経済指標から景気回復期待が強まり、堅調に推移しました。アブダビによるドバイ救済も市場に安心感を与えました。このような市場環境の中、円安も進行し、当特別勘定は9.29%上昇しました。

当特別勘定では、マルチ・マネージャー型の投資信託を中心とした運用を行っています。

12月は資金流入に合わせて「米国株式インデックスファンドVA」の購入を行いました。

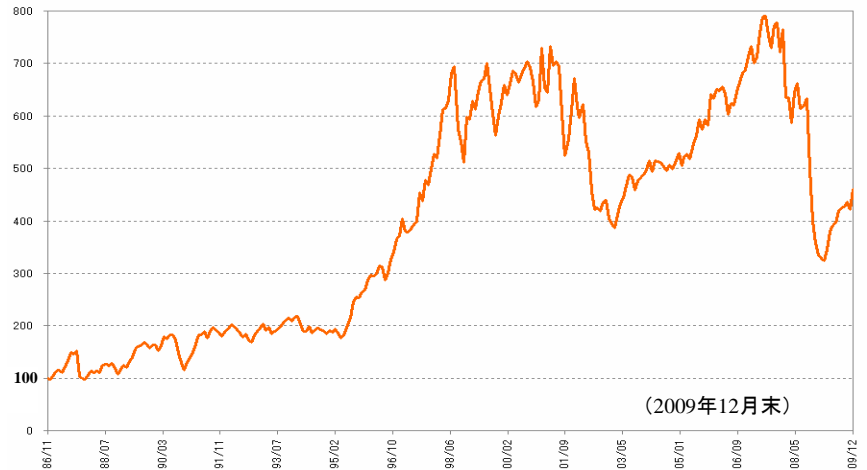
1月についても、マルチ・マネージャー型の「RIC US Equity Fund」を中心とした投資を継続する方針ですが、ファンドへの投資配分・入れ替えについては適宜検討します。

ユニット・プライス騰落状況

ユニット・プライス	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	過去5年	設定来
460.90807626	+9.29%	+8.09%	+16.19%	+37.29%	▲35.44%	▲12.80%	+360.91%

(注)ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための参考値で、特別勘定の運用を開始した時点(1986年12月1日)を「100」として数値化したものです。

ユニット・プライスの推移 (運用開始日:1986年12月1日)



ポートフォリオの状況

[組入れ投資信託(投資比率)]

RIC US Equity Fund (81.3%) : p17下段
米国株式インデックスファンドVA (17.6%) : p18上段
現預金・その他 (1.1%)

(注)「p17下段」等と記載してあるのは、各投資信託の運用状況を記載しているページです。ご参照ください。

ご注意

『当資料に関する「ご留意いただきたい事項」を2/27ページに掲載していますので、必ずご参照ください』

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。